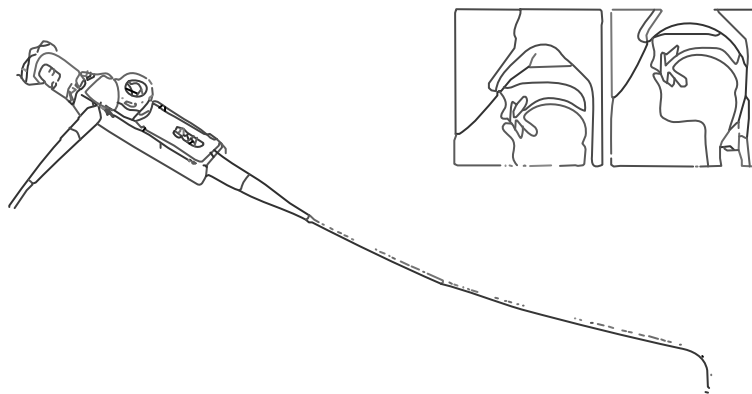


ファイバースコープによる検査

今、施行した検査は、下の図に示したファイバースコープ（光ファイバー）を使用した耳鼻咽喉科独自の精密検査です。ファイバースコープを使用するようになってから、それ迄きわめて検査しにくかった、鼻の奥や、のどの奥（喉頭）が、苦痛なく、正確に検査できる様になりました。ファイバースコープによる検査は“鼻の奥の癌”や、“喉頭癌”の早期発見のために、今では欠かせない検査といえます



鼻咽腔・喉頭ファイバースコープ

検査結果 アデノイド肥大（鼻の奥の扁桃腺） 鼻咽腔炎 副鼻腔炎

喉頭炎 声帯ポリープ・結節 扁桃炎 喉頭神経症

当院で、今後も定期的に経過観察が必要です。

食道・胃の検査が必要です。（食道の腫瘍、逆流性食道炎）

市民病院・大学病院等での精密検査が必要です。

その他（ _____ ）。

現在は正常です。

現在は正常でも癌年齢（40才以上）の患者さんは、6ヵ月ごとに再検査が必要です。

矢野耳鼻咽喉科	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
医学博士	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり